

令和2年 業種別労働災害発生状況

藤沢

労働基準監督署

(12月末現在)

業種	当年 (令和2年)	前年 (令和元年)	増減数	増減率
01 食料品製造	30	20	10	50.0%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維	1		1	-
04 木材・木製品		1	-1	-100.0%
05 家具・装備品	1		1	-
06 パルプ等	2	2		
07 印刷・製本		1	-1	-100.0%
08 化学工業	1	3	-2	-66.7%
09 窯業土石	4	1	3	300.0%
10 鉄鋼業	1	1		
11 非鉄金属		3	-3	-100.0%
12 金属製品	8	9	-1	-11.1%
13 一般機械器具	8	7	1	14.3%
14 電気機械器具	1	4	-3	-75.0%
15 輸送機械製造	15	23	-8	-34.8%
16 電気・ガス	2	2		
17 その他の製造	5	7	-2	-28.6%
01 製造業小計	79	84	-5	-6.0%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	25	10	15	150.0%
01 鉄骨・鉄筋家屋	14 (1)	5 (1)	9	180.0%
02 木造家屋建築	13	17	-4	-23.5%
03 建築設備工事	2		2	-
09 その他の建築工事	14	11	3	27.3%
02 建築工事	43 (1)	33 (1)	10	30.3%
03 その他の建設	13 (1)	9	4 (1)	44.4%
03 建設業小計	81 (2)	52 (1)	29 (1)	55.8%
01 鉄道等	2	5	-3	-60.0%
02 道路旅客	24	28	-4	-14.3%
03 道路貨物運送	43	51	-8	-15.7%
04 その他の運輸交通		1	-1	-100.0%
04 運輸交通業小計	69	85	-16	-18.8%
01 陸上貨物	13	3	10	333.3%
02 港湾運送業	1		1	-
05 貨物取扱小計	14	3	11	366.7%
01 農業	14	12	2	16.7%
02 林業				-
06 農林業小計	14	12	2	16.7%
01 畜産業	1	1		
02 水産業	1	1		
07 畜産・水産業小計	2	2		
01 卸売業	6	10	-4	-40.0%
02 小売業	108	76	32	42.1%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業	5	7	-2	-28.6%
08 商業	119	94	25	26.6%
01 金融業	5	5		
02 広告・あつせん	2	1	1	100.0%
09 金融広告業	7	6	1	16.7%
10 映画・演劇業				-
11 通信業	15	10	5	50.0%
12 教育研究	10	6	4	66.7%
01 医療保健業	28	5	23	460.0%
02 社会福祉施設	68	52	16	30.8%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	96	57	39	68.4%
01 旅館業	2	4	-2	-50.0%
02 飲食店	34	29	5	17.2%
03 その他の接客	11	15	-4	-26.7%
14 接客娯楽	47	48	-1	-2.1%
15 清掃・と畜	30	28	2	7.1%
16 官公署				-
01 派遣業		1	-1	-100.0%
02 その他の事業	28 (1)	30	-2 (1)	-6.7%
17 その他の事業	28 (1)	31	-3 (1)	-9.7%
合計	611 (3)	518 (1)	93 (2)	18.0%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上の災害件数、右側()内は死亡災害件数(内数)